

社会福祉法人弘勝会色えんぴつ 令和7年度第1回地域連携推進会議議事録

- 1 開催日時 令和7年11月10日（月曜日）
午後2時30分から午後4時40分まで
- 2 開催場所 色えんぴつ グループホーム空
- 3 出席者
利用者（入居者）代表1名
利用者家族代表1名
羽生市社会福祉課障がい福祉係 1名
地域の福祉事業関係者 1名
法人職員4名 施設長・サービス管理者・支援員
- 4 内 容
 - 1) 社会福祉法人弘勝会色えんぴつ事業説明
 - 2) グループホーム空の見学
 - 3) 色えんぴつグループの運営状況の報告及び意見交換、運営状況の報告
 - 4) グループホーム空の利用者との交流
 - 5) グループホーム海・音の施設見学等
- 5 会議の経過の要領及びその結果
開会に先立ち、職員が自己紹介を行った。
職員が司会者となり、開会を宣言した。続いて、理事長があいさつを行い、職員が地域連携推進会議についての説明をした。
その後、以下のとおり、会議が進行された。
 - 1) 報告事項等
 - (1) 社会福祉法人弘勝会色えんぴつ事業説明
理事長から法人が実施している事業について説明を行う。
 - (2) グループホーム空の見学
施設内をサービス管理者からの説明により見学。
 - (3) 色えんぴつグループホームの運営状況の報告及び意見交換
別紙資料によりサービス管理者が運営状況を報告。
委員よりグループホーム各棟や職員間の情報共有の方法について質問があった。理事長より、電話や連絡帳のほかにグループ line で情報共有するほか、月1回の会議の中で検討・伝達していると回答し、了承を得た。
委員より、利用者が病院に通院の際、病状を理解している職員が同行しているかの質問があり、様子を熟知しているグループホーム職員、又は看護職が同行していると回答し、了承を得た。
委員より、グループホームには何歳までいられるのかとの質問があり、年齢は特に定めはないが寝たきり等の状態ではグループホームで支援できなくなると回答し、了承を得た。
 - (4) グループホーム空の利用者との交流

日中活動から帰宅した入居者が順次自己紹介し、交流。委員からの質問もあるなど、交流が行われた。

(5) グループホーム海・音の施設見学等

公用車で施設見学。

海は感染症対策のため施設内に入らず車内で説明を行う。

音は施設内の見学とサービス管理者よりの説明、入居者の居室で入居者と委員の交流も行われた。

その後グループホーム空に戻り、午後4時40分に解散した。